



モチベーションの維持のための進捗状況を可視化する

関連発明: 学習進捗表示システム及び学習進捗表示プログラム(特願2023-099161)

概要

- 学習支援システムでは、学習者の学習の進捗状況が可視化され表示される。
- 従来のレーダーチャートでは、分類された複数の学習項目ごとにスコア等を可視化することができる。
- しかし、学習すべき項目が多い場合などに、学習が後期段階に進むまで、すなわち学習の初期～中期段階では達成感を学習者に認識させづらいという課題がある。
- 本技術は、達成感・動機付けを与える表示方法と操作方法を提供する。



実用化の可能性

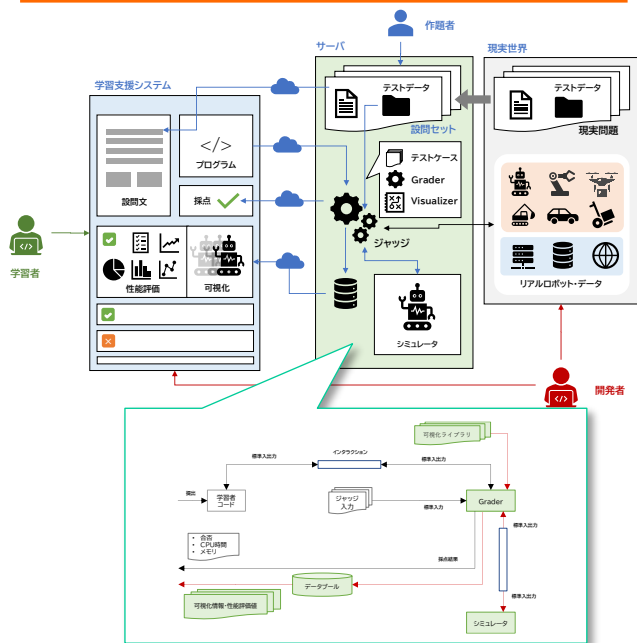
カテゴリ化・時系列化されたスキル・状態の可視化に関するシステムに適用可能

- 学習支援サービス
- オンラインジャッジシステム
- ゲーム
- 進捗管理システム
- 健康志向サービス
- 可視化システム

UBICからのメッセージ

プログラミングを始めとした学習支援システムでは、学習者のモチベーション維持が重要な要素となります。特に初期から中期段階にかけて、適切な進捗評価を与えることは継続的な学習に不可欠です。本技術は絶対的な進捗率とともに、中間目標に対する達成度を視覚的に提示することにより、学習者の計画的な学習と学習意欲の維持をサポートします。独習になりがちなオンライン学習システムに最適な仕組みです。

研究概要図



問題 ロボットが迷路を解くプログラムを作成せよ。ただし、マップは与えられない。プログラムは、システムに問い合わせることで、進行方向の壁の位置を特定できる。

採点 ユーザプログラムと通信することにより、障害物の情報を提供しつつ、ロボットの移動をシミュレーションし、既知のマス状態と移動経路を可視化する。

